

くにみ

広報

No. 530

2017

9

平成29年9月



第22回 義経まつり

22th
FUKUSHIMA-KUNIMI
YOSHITSUNE FESTIVAL

源頼朝率いる鎌倉方と奥州藤原氏が激戦を繰り広げたこの地には、源義経にまつわる伝承地が数多く残る。くにみの日、義経公一行が奥州街道藤田宿を練り歩く。

2017“復興・絆”くにみの日

9.23

【祝】

源義経公役



にしめ しゅん
西銘 駿

1998年生まれ、沖縄県出身。
2014年度ジュノン・スーパーボーイ・コンテストにてグランプリ受賞。
テレビ朝日系「仮面ライダーゴースト」で主演(天空寺タケル役)を務め、俳優デビュー。
現在、テレビドラマや映画に多数出演し、注目を浴びる。

『国見のたからもの』No.40



弁慶の硯石 (石母田地区)

石母田地区南部の丘陵地(硯石山)の頂部にある奇石。源義経に仕えた武蔵坊弁慶が硯として用いたとの伝説があり、中央の窪みには水が枯れることなく溜まり続けるとの言伝えがあります。山頂からは北に阿津賀志山、眼下には戦国期の石母田城跡、南西には源宗山(藤田城跡)が望め、硯石山は歴史とロマンを秘めた山とも言えます。

今号の歴まちさんぽ(P13)では、この硯石も含め、義経と国見町の関わりについて紹介します。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

目次

24	22	18	16	14	13	12	11	10	9	8	6	4	3	2
カレンダー	生涯学習つうしん	くらしの情報	保健だより	まちのわだい	歴まちさんぽ	小さな天才たち	市町村対抗軟式野球大会国見町チーム結団式	住まいの支援	結婚支援	国見まるごと再発見！夏まつり	国見まるごと再発見！夏まつり	国見自慢の桃をPR	第22回義経まつり	目次

～今月の表紙～



「国見まるごと再発見！夏まつり」で行われた盆踊り大会。子どもから大人まで多数の人が参加し、やぐらを中心に大きな円を描きながら、思い思いの「国見音頭」を楽しみました。

9月23日(土)に開催される第22回義経まつり。今年は、源義経公役に俳優の西銘駿さんを迎え、勇壮な武者行列を繰り広げます。また、静御前役を当日決定する「義経公争奪！静かなる戦い。」では、義経をめぐる熱き戦いにご期待ください。藤田商店街では、「藤田宿グルメ街道」として40以上の露店が並び、県内各地のグルメを堪能できます。ぜひ、ご来場ください。

車を利用して来場される方は、臨時駐車場をご利用ください

- 公立藤田病院 (200台)
 - 国見町役場 (150台)
 - 国見小学校 (110台)
 - 国見メディアデバイス (200台)
 - 上野台運動公園 (200台)
- ※無料シャトルバス運行(上野台⇄藤田駅)



お楽しみ1

奥山家住宅一般公開

国登録有形文化財の大正期の洋風建築「洋館」の内部を公開します。

お楽しみ2

観月台わくドキ広場

- お休み処 (もも大福、抹茶、コーヒー)
 - バルーンアート体験&プレゼント (無料)
 - ジャグリング公演&体験(無料)
 - レクリエーションコーナー(無料)
 - ふわふわ遊具 「スライダーボールプール」 (1回100円)
 - あつかし山の合戦「チャンバラ」 (1回100円)
- ※参加者には、スポンジ刀をプレゼント

第22回 国見町義経まつり タイムスケジュール

観月台文化センター特設会場 観月台わくドキ広場

- 10:00～ 開祭式
- 10:15～ 国見小鼓笛隊パレード
- 10:45～ くにみ幼稚園お遊戯発表
- 11:00～ パチッコリンお笑いライブ
- 11:30～ 義経公争奪！静かなる戦い。
- 12:30～ ふたりライブ
- 13:00～ 東北中吹奏楽部演奏
- 13:30～ エイジドスーパームーンライブ
- 14:00～ よさこい演舞
- 15:00～ 義経公行列 (鹿島神社⇒藤田商店街⇒文化センター)
- 16:00～ 西銘駿トークショー
- 16:30～ 閉祭式・まちづくり宣言

道の駅国見「あつかしの郷」 特設会場

- 13:40～ パチッコリンお笑いライブ
- 14:00～ 義経・静御前・弁慶出演あいさつ

国見自慢の桃をPR

今年も全国各地に
国見の美味しいモモをお届けしました。



太陽の恵みをたっぷりと浴びた国見自慢のモモ



1 NPO 法人品川女性起業家交流会にも支援いただきました



2

【国見町では、今年も町特産のモモを全国各地でPRしました。】
PRには、太田久雄国見町長をはじめ、生産者や国見ジュニア応援団、ミスピーチなどが参加し、東京や北海道、岩手県平泉町、岐阜県池田町、大阪府吹田市など、各地で町のPRと原産事故による風評払拭のため、モモのPR販売に取り組

り組みました。各会場には国見のモモを買い求めようと多くの人が訪れ、試食をした人からは「甘くておいしい!」と大好評。すべての会場で用意したモモはあっという間に完売となりました。今年夏場の天候不順の影響が懸念されましたが、「国見の美味しいモモを全国に届けたい」という生産

者の強い想いとこだわりが、今年も甘くておいしい「国見自慢のモモ」を作り上げ、無事、全国に届けることができました。品種が豊富な国見のモモは、10月上旬まで楽しむことができます。今後も、モモをはじめとした町の特産品を全国各地でPRし、町の魅力発信と風評払拭の取り組みを進めていきます。



4



5



3



9



6



10



7



8



12



11



13



14

- 1 日本橋ふくしま館 MIDETTE
- 2 3 国見 SA と道の駅でのモモ初出荷 PR
- 4 岩手県平泉町交流事業
- 5 国見 SA ピーチレディ&ボーイ出発式
- 6 7 8 北海道庁、札幌市役所、札幌中央卸売市場
- 9 北海道ニセコ町役場
- 10 北海道ニセコ町道の駅「ニセコビュープラザ」
- 11 12 岐阜県池田町道の駅「池田温泉」
- 13 大阪府吹田市東山田地区納涼祭
- 14 東京都羽村市はむら夏まつり

町では、若者と地域とをつなぐ「学びの場」として、「国見カスタムラボ」「国見プロジェクト学習」「国見ホイスコーレ」の3つの取り組みを進めています。

KUNIMI CUSTOM LABORATORY

国見カスタムラボ

対象：高校生・大学生 etc

「国見カスタムラボ」では、若者自らが国見町でやりたいまちづくりを自由に企画・実行し、実現する活動に取り組んでいます。さまざまな活動を通して、「思考力・表現力・判断力」を養い、「主体性を持って多様な人々と協働すること」を学びます。

企画 第1弾 Kuni's Bar をオープン

国見カスタムラボは8月21日、メンバーが工夫をこらした国見ならではのバー「Kuni's Bar (クニズ・バー)」を道の駅国見あつかしの郷に1日限りでオープンしました。クニズ・バーでは、メンバーが考案したオリジナルメニューを提供したほか、クイズやサイコロトーク、利き酒大会など「お客とのふれあい」を重視したイベントも行われ、訪れた人は若者たちとの交流を楽しみました。

国見カスタムラボでは新規メンバーを募集しています。詳しくはホームページまたは企画情報課に問い合わせください。

企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217



◀開店を告げるメンバーら

メンバーの声

鈴木 彩恵 さん

福島大学行政政策学類 2年

事前にシミュレーションはしていましたが、実際にやってみると戸惑うことばかりでした。でも、自分たちで考案した国見のモモを使ったオリジナルメニューをお客さんに楽しんでもらえて嬉しかったです。大変でしたが、すごく楽しかったです。



国見カスタムラボのホームページができました

国見カスタムラボ

検索



Kunimi Project Learning

国見プロジェクト学習

対象：中学生 高校生

「国見プロジェクト学習」では、映画や小説、宇宙、自然、偉人…といった通常の学習スタイルとは異なる様々な切り口で、対話や体験・交流を通じて自らの目的意識や将来像を明確にするとともに、学ぶ目的や喜びを引き出します。



“自分がやりたいことを知る”

Kunimi hojskole

国見ホイスコーレ

対象：高校生以上

ホイスコーレって？

「ホイスコーレ」とは、デンマーク発祥の成人教育機関で、仲間たちと共同生活を送りながら対話を通じて学びを深める「学校」です。学校といっても試験や成績はなく、「自分を知る、学ぶ」ことを目的としています。

町では、地域資源である「空き家」を活用し、若者が気軽に集まって地域の住民と繋がることができる理想の学びの拠点、国見ならではの「ホイスコーレ」を作ります。この「国見ホイスコーレ」では、今後実際に空き家の再生に取り組み、実測・設計デザイン・資金調達(クラウドファンディング)に至るまで、すべての過程に「学びのチャンス」を見出し、自らの学びの拠点を自らの手で、学びを得ながら作り上げます。再生した空き家は、常設の学びの場として「国見ホイスコーレ」の運営と、「国見カスタムラボ」および「国見プロジェクト学習」の活動拠点となります。



実際に空き家を見学

参加者募集

10/8・10/9 第2回 建物を知ろう!(実測編)

講師:伊藤 暁(建築家/東洋大学准教授) 矢野拓洋(建築家/研究者)

- ◆建築の知識がない方も大歓迎!
 - ◆参加無料(事前申し込みが必要です)
- 企画情報課総合政策室 ☎ 585-2217

国見ホイスコーレ



復興庁
Reconstruction Agency
新たなステージ 復興・創生へ
平成29年度
地域づくりハンズオン支援事業
若者と地域をつなぐ
廻るプロジェクト

国見カスタムラボ

国見プロジェクト学習

若者に新たな学びの場を

町では、小学校と幼稚園の統合を契機として幼小中一貫教育を推進し、「国見学」をテーマに郷土愛の醸成に力を入れています。しかし、国見町には高校も大学もありません。中学校を卒業すると、若者は町外の高校や大学へ進学し、そしてそのまま町外に就職…なんてケースはめずらしくありません。学校の授業という枠を超えて、さまざまな経験を積み、豊かな人間性と社会性を培う高校・大学時代。自身の将来と向き合う大切な時期の多くを、国見町の若者は町外で過ごします。そうした現状に、幼小中で育まれた「国見愛」は次第に失われ、若者の「国見離れ」を加速させています。

このプロジェクトでは「国見カスタムラボ」、「国見プロジェクト学習」、「国見ホイスコーレ」の3つを核として、若者に新たな「学びの場」を提供します。若者の「学び・活動・交流の場」が町外へと移ることや「国見愛」が薄れ、若者を遠ざけているのです。だからこそ、若者に、国見町で豊かな青春を過ごしてほしい。そして、国見町に自分のルーツを感じてほしい」と願っています。

そこで町は、地域資源を活かした多様な交流・学びの場を作り、若者の「思考力・表現力・判断力」、共に「学ぶ意欲・姿勢」を育むとともに、「国見愛」を取り戻し、より一層深める取り組みを行います。それが「地域が育てる、若者が創る地域」若者と地域をつなぐ廻るプロジェクト」です。

国見まるごと再発見！夏まつり

国見 ジュニア応援団 活動記

2017年8月

国見ジュニア応援団は8月、国見町と交流・連携を進めている北海道二セコ町、岩手県平泉町、岐阜県池田町との交流活動を行いました。



モモをPRしました！

国見のモモをPR 北海道二セコ町へ行ってきました！

国見ジュニア応援団は8月1日から3日にかけて、今年度2回目の体験活動として、国見町と災害時相互応援協定を結ぶ北海道二セコ町を訪問しました。

団員は、二セコ町役場や有島記念館、二セコ中央倉庫群、二セコミルク工房などを見学し、二セコ町について知識を深めました。また、道の駅二セコビュープラザでは、太田久雄国見町長とともに国見産モモのPR活動に参加。団員は、来場者にモモの試食を振る舞いながら、自作したチラシで国見のモモのおいしさや安全性をPRしました。

平泉の児童と一緒に中尊寺蓮を鑑賞 ジュニア平泉文化歴訪団が来町

岩手県平泉町の小学生5年生から6年生の児童で結成された「ジュニア平泉文化歴訪団」の団員30人が8月4日、国見町を訪問し、「国見ジュニア応援団」と交流しました。

両町の児童は、平泉町と縁の深い阿津賀志山防塁や中尊寺蓮を見学。防塁の発掘調査現場を見学した児童は、その規模の大きさに驚きながら、合戦当時の様子を思い描いていました。また、蓮池を訪れた平泉町の児童は「平泉の蓮より大きい！」などと話しながら、見ごろを迎えた中尊寺蓮を楽しんでいました。



みんなで記念撮影！

まごころ込めておもてなし 池田町ジュニアリーダーズクラブが来町

岐阜県池田町の小中学校の児童生徒で結成された「池田町ジュニアリーダーズクラブ」のメンバー10人が、8月16日と17日の2日間にわたって国見町を訪問し、「国見ジュニア応援団」と交流しました。

交流活動では、お互いの町の魅力についてPRしたり、モモ狩り体験や阿津賀志山防塁などの見学、道の駅国見あつかしの郷での夕食交流会などが行われ、あっという間に打ちとけて仲良しに。池田町との交流を深め、新たな絆を育んだ2日間となりました。



がっちり握手！

また会おうね。

9



国見町の夏の風物詩「国見まるごと再発見！夏まつり」が8月5日、観月台文化センターで行われ、町内外から訪れた多くの人で賑わいました。
特設ステージではダンスや仮面ライダーショー、お笑いライブ、大抽選会、国

見バーガーの早食い選手権などが行われ、会場は大盛況。夜には盆踊り大会も行われ、参加者は浴衣姿や仮装などで、思い思いに盆踊りを楽しみました。
ファイナーレでは花火が夜空を彩り、国見の夏を満喫する一日となりました。



1国見バーガー早食い選手権 24歳の女の子も挑戦！ 3魚の掴み取り 4923Mo'SKILZダンスステージ 5自転車をゲット！ 6仮面ライダーエグゼイドショー 789盆踊り「国見音頭」 10打ち上げ花火

8

住まいの支援

県や町では、住まいに関するさまざまな支援事業を行っています。その一部を紹介するので、ぜひ活用ください。

●木造住宅耐震化支援事業

東日本大震災を教訓とし、木造住宅の耐震化を促進するため、「耐震診断」と「耐震改修」を支援します。

▶補助対象 昭和56年5月以前に建築された木造住宅

▶支援内容

耐震診断を支援する「安全安心耐震促進事業」

建築士が耐震診断を行い、耐震改修計画の策定と耐震改修にかかる概算工事費を算出。国見町の場合、個人負担額**6千円**で実施。

耐震改修を支援する「安心耐震サポート事業」

全面改修の場合、**最大100万円**補助。簡易改修・部分改修は**最大60万円**補助。

▶申込期限 12月28日(金)まで

☎建設課管理係 ☎585-2972

●福島県空き家・ふるさと復興支援事業

県内の空き家を活用した定住、被災者等の住宅再建を推進し、福島県の活性化・復興を図ります。

▶補助対象者 東日本大震災・原子力災害で被災・避難されている方、県外から福島県に移住される方

▶支援内容 県内で購入または賃借する空き家のリフォーム費用を**最大190万円**補助。県外から福島県に移住される子育て世代の方は**最大250万円**補助。

☎福島県県北建設事務所建築住宅課 ☎521-2575

●福島県多世代同居・近居推進事業

世代間の支え合いによる子育て環境や高齢者の見守りの充実などを目的に、新たに多世代で同居・近居を始めるために住宅取得等を行う方へ補助金を交付します。

▶補助対象者 県内で新たに多世代同居・近居を始める方・平成28年4月1日以降に（工事請負・売買）契約を締結し、平成30年3月31日までに同居・近居を開始する方

▶支援内容 多世代同居・近居を行うための住宅取得費・現に居住している住宅の増改築または改修費・取得した中古住宅の増改築または改修費を**最大110万円**補助。

▶募集期限 9月29日(金)まで ※募集戸数30戸程度

☎福島県県北建設事務所建築住宅課 ☎521-2575

●福島県省エネルギー住宅改修補助事業

住宅の省エネルギー推進のため、既存戸建住宅の断熱改修を支援します。

▶支援内容 既存戸建住宅の天井（屋根）、壁、床（基礎）または窓の断熱改修費を**最大120万円**補助。

▶募集期限 9月29日(金)まで ※募集戸数50戸程度

☎一般財団法人ふくしま建築住宅センター ☎573-0121

●ふくしまの未来を育む 森と住まいのポイント事業

福島県産木材を使って住宅を建設（新築・増改築・購入）した方に、県の登録商品と交換できるポイント（1ポイント1円相当）を交付します。

▶支援内容 所定量の福島県産木材を使用し、平成29年4月1日以降に完成している住宅を対象に、**20万ポイント**（被災者・避難対象者・移住者の方は**30万ポイント**）を交付。

▶申請期限 平成30年2月28日(金)まで ※先着・最大200棟

☎福島県木材協同組合連合会 ☎523-3307

住まいのことでお悩みの人、空き家の活用などを検討している人は、お気軽に建設課まで問い合わせください。

☎建設課管理係 ☎585-2972

結婚支援

国見町は“出会い”のきっかけづくりを応援します

素敵な出会いの場を提案します

あつかしコン in 道の駅を開催

若者交流イベント“あつかしコン in 道の駅”が7月30日、道の駅国見あつかしの郷で開催され、見事6組のカップルが誕生しました。

今回のイベントには、男性は町内から12名、女性は県内各地から11名が参加。参加者は、結婚世話やき人の村上一さんのモモ農園で、モモのおいしい見分け方・採り方について教わりながらモモ狩りを体験。道の駅では交流パーティやチーム対抗の道の駅クイズなどが行われ、交流を深めました。



道の駅を散策する参加者

町では、今後もさまざまな“出会いの場”を提案していきますので、結婚や出会いを希望する方、興味のある方はぜひ参加ください。

喜びの声が届きました！

昨年開催した婚活イベントにおいて成立したカップルの1組が、6月にめでたくご結婚されました。また、結婚世話やき人事業でも1組がご成婚に。うれしい便りが届き始めました！

素敵な出会いをお手伝いします

結婚世話やき人に相談ください

結婚世話やき人は、結婚を希望する人の出会いのきっかけをお手伝いするボランティアです。結婚についてのアドバイスや相談、出会いイベントの情報提供などを行います。

昨年7月に10名が結婚世話やき人として登録され、結婚支援を行ってきました。今年は新たに、斎藤勇子さん、佐藤ユキ子さん、武田睦子さん、渋谷福重さん、村木陽子さんの5名が登録され、8月10日、国見町役場において太田久雄国見町長から登録証が交付されました。

結婚世話やき人の輪も広がっています。結婚について心配や悩みを抱えている人は、ぜひ、気軽に相談ください。

※結婚世話やき人の連絡先は町ホームページを確認ください。

私たちに気軽に
ご相談ください！



(左から) 渋谷さん、村木さん、斎藤さん

結婚新生活を応援します

町では、婚姻に伴う新生活を経済的に支援するため、「国見町結婚新生活支援事業補助金」を交付します。

●申請受付期限

平成30年3月31日まで ※予算到達時点で終了

●対象者（次の要件をすべて満たす人）

- ①平成29年4月1日から平成30年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦
- ②平成28年1月1日から平成28年12月31日までの夫婦の合計所得が340万円未満
- ③対象となる住居が国見町内にある
- ④夫婦の住所が対象となる住居にある 他

●対象経費

- ①住居費 婚姻を機に新たに住居を取得する費用又は住宅物件の賃借に係る賃料、敷金、礼金、共益費及び仲介手数料
- ②引越費用 引越し業者又は運送業者への支払いその他引越しに係る実費

●補助金額

対象となる経費の合計額とし、上限24万円

●その他

対象者の要件や申請方法など、詳しくは保健福祉課社会福祉係へ問い合わせください。

☎保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



“義経と国見”を紐解く

9月23日(日)に開催する第22回義経まつりに合わせ、今号では源義経と国見町の関わりについて紹介します。義経ゆかりの地に立ち寄り、800年の歴史に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



～平泉への道中、若松に腰を掛ける～

平安時代末の承安4年(1174年)、京都の鞍馬山にいた15歳の義経は、平家の勢力圏から逃れるため、奥州平泉の藤原秀衡を頼って東下りをしました。その際、若松の枝に腰を下ろし、ひと休みしたと伝えられているのが、阿津賀志山の麓にある「義経の腰掛松」です。江戸時代、見事な枝振りであったこの松は、奥州街道を行き来する人々がこの伝説とともに愛でた名木でした。



二代目松(1823~2014年)の一部を接木により育成した三代目の松(2010年~)

～兄頼朝のもとへ、硯石山にて閲兵～

治承4年(1180年)、23歳の義経は、兄頼朝が平家追討の兵を挙げたことを知り、武威坊弁慶、伊勢三郎義盛、佐藤継信・忠信とともに300余騎を引き連れ、鎌倉へ馳せ参じました。その際、硯石山で閲兵をし、弁慶がこの硯石の水で墨をすり、義経軍の兵の名前を記したと伝えられています。



～頼朝に追われ、再び平泉へ～

平家討伐後、朝廷から高い位を授かった義経は、頼朝の怒りを買って追われる身となりました。文治3年(1187年)、30歳の義経は再び秀衡のもとに身を寄せますが、秀衡の死後、頼朝に屈した泰衡(秀衡の子)に襲撃され、同5年衣川の館で自刃し、31歳で生涯に幕を閉じます。

この年、頼朝は阿津賀志山の戦いで藤原氏を破りますが、戦いの際、源宗山(藤田城跡)に本陣を置き、また鹿島神社にて戦勝を祈願したと伝えられています。



鹿島神社

歴史まちインフォメーション

まほろん×あつかし歴史館「くにみで縄文体験！」

日時 9月17日(日)午後1時30分から午後4時
集合 あつかし歴史館(旧大木戸小学校)
対象 小学4年生から6年生 定員30人
☆岩淵遺跡で縄文時代の暮らしを楽しく体験してみませんか？

第9回国見町歴史まちづくりシンポジウム
「文化遺産を活かした地域の活性化に向けて(仮)」

日時 10月14日(日)午後1時から午後5時
会場 観月台文化センター・ホール
☆建築史・民俗などの視点から国見を見つめ、各地に残る文化遺産がどのような結びつき、ストーリーを持つのか考えます。

七夕

8月11日にあつかし歴史館にて開催しました『七夕』遊びと学びのミュージアムには、約250人の来場があり、地域のみなさんと旧暦の「七夕」にまつわる体験学習、遊びを行いました。

あつかし歴史館では、今後も歴史や季節にまつわるイベントを開催していきますので、ぜひご来館ください。



▲竹キャンドルで幻想的な雰囲気

子どもたちが流しそうめん



出場する選手のみなさん

出場選手	(敬称略)	位置	氏名
位置	氏名	内野手	古内 智樹
代表	佐久間裕明	内野手	近野 祐哉
監督	古山 和也	内野手	佐藤 哲也
主将	松浦 昭太	内野手	斎藤 優
投手	斎藤 奨	内野手	黒田 雄大
投手	太田 達則	内野手	菊地 拓真
投手	千葉 春樹	内野手	鈴木 俊大
投手	服部 琢弥	内野手	川名 敦
捕手	佐藤 勇輝	内野手	安藤 雅規
捕手	滝澤 瑞希	外野手	戸田 良樹
捕手	佐藤 幸教	外野手	星 明日斗
内野手	佐藤 健郎	外野手	村上 佑貴

第11回市町村対抗福島県軟式野球大会が9月9日に開幕します。今大会には県内59市町村が出場し、熱戦を繰り広げます。大会に先立ち、国見町チームは8月27日、観月台文化センターで結団式を行いました。結団式では、佐久間裕明代表

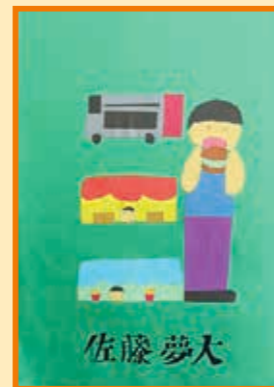
が「初戦突破とその先の勝利を目指して、チーム一丸となって頑張ります」と意気込みを語り、チームの健闘を誓いました。初戦は9月17日に、県営あづま球場で平田村と対戦します。みんなで国見町チームを応援しましょう！

市町村対抗軟式野球大会国見町チーム結団式

オール国見で勝利を誓う



清水 万優子



佐藤 夢大



赤坂 心

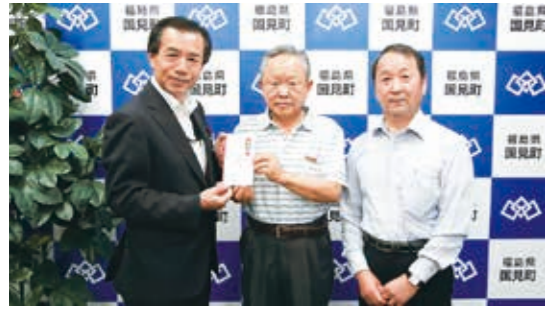
赤坂 心



源田 彩心

県北中学校

小さな天才たち



太田町長に目録を手渡す川見さんと阿部さん

復興のために役立てて 桜歌謡会が町に寄付

桜歌謡会は8月8日、国見町役場を訪れ、復興に役立ててほしいとの目的で、町に対して5万874円を寄付しました。寄付金は、7月30日に開催された「第7回桜歌謡祭」でのチャリティー募金において参加者や来場者から寄せられたもので、贈呈式では、桜歌謡祭主催者の川見金吉さんと桜歌謡会長の阿部正幸さんが太田久雄国見町長に目録を手渡しました。



啓発グッズを配る太田町長と佐藤福島北警察署長

交通ルールとマナーを守って事故防止 道の駅で交通安全啓発活動

国見町交通対策協議会（太田久雄会長）は8月16日、道の駅国見あつかしの郷で交通安全啓発活動を行いました。啓発活動は交通死亡事故多発全県警報の発令に伴い行われたもので、太田会長をはじめ、佐藤福島北警察署長、成瀬桑折分庁舎所長、町交通安全関係団体のみなさんが参加し、来場者に啓発グッズを配りながら交通安全を呼びかけました。



太田町長に優勝報告する鈴木さん

女子シニア日本一の快挙！ 全日本シニアボウリング大会で優勝

6月23日から25日にかけて愛知県で開催された第50回全日本シニアボウリング選手権大会女子シニア部において、個人戦・選手権者決定戦ともに優勝した鈴木英子さんが8月18日、国見町役場を訪れ、太田久雄国見町長に優勝報告しました。鈴木さんは10月開催のえひめ国体にも出場予定で、「優勝目指して頑張ります」と次の目標に向け、抱負を述べました。



太田町長に優勝報告する国見剣道スポ少のみなさん

悲願の初優勝！ 国見剣道スポ少が県総合体育大会で優勝

8月6日に郡山市で開催された第70回福島県総合体育大会スポーツ少年団の部剣道競技において、悲願の初優勝を果たした国見町剣道スポーツ少年団のみなさんが8月18日、国見町役場を訪れ、太田久雄国見町長に優勝報告しました。今後、全国大会へ出場する予定で、志村尚哉さん（小6）は「県代表として優勝目指して頑張ります」と決意を述べました。



100歳の誕生日を迎えた八島さん（中央）

元気に長生きしてください 八島ヒデさん100歳をお祝い

満100歳を迎えた八島ヒデさんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が8月26日、八島さんの自宅で行われました。贈呈式では、県北保健福祉事務所の川島博充保健福祉課長が知事賀寿を手渡し、太田久雄国見町長が祝い金、東海林一樹町議会議員が花束を贈りました。八島さんの長寿の秘訣は『家族から優しい言葉を掛けられること』だと話します。



上位大会目指して頑張ります！

国見町青少年育成町民会議 奨励金交付

国見町青少年育成町民会議（太田久雄会長）は7月26日と7月27日、県大会や東北大会、全国大会に出場する児童生徒のみなさんに奨励金を交付しました。岡崎忠昭国見町教育委員会教育長から奨励金を手渡されたみなさんは、「練習の成果を発揮して、さらなる上を目指して頑張ります」と決意を述べました。
【第70回福島県総合体育大会出場】スポーツ少年団の部女子バレーボール・国見ダイヤモンドスポーツ少年団、女子バレーボール・古山瑛梨（高1）、硬式テニス女子個人・菊地雅子（高2）
【平成29年度全国高等学校総合体育大会出場】男子バスケットボール・鈴木耀里（高3）
【平成29年度東北中学校体育大会出場】県北中学校男子バレーボール部代表・工藤彰吾（中3）他
【第55回福島県吹奏楽コンクール出場】県北中学校吹奏楽部代表・秋葉萌香（中3）他



工藤さん（前列左）と吹奏楽部のみなさん

国保被保険者の負担軽減を 平成30年度の国保改革に向け要望活動

太田久雄国見町長は7月27日、福島県と国民健康保険団体連合会を訪れ、平成30年度の国民健康保険制度改革にあたって、被保険者の負担が過大にならないように要望しました。要望活動では、太田町長が井出孝利福島県保健福祉部長と懇談し、要望書を手渡しました。また、阿部敏明福島県国民健康保険団体連合会常務理事とも懇談して理解を求めました。



井出保健福祉部長（左）に要望書を手渡す太田町長

“いざ”というときに備えて 国見小学校でキッズ防災教室

平成29年度キッズ防災教室が8月3日、国見小学校で行われ、3年生から6年生までの児童約60人が参加しました。防災教室では、日本赤十字社福島県支部職員を講師に迎え、児童らが水上安全法やAEDの使い方などを学びました。また、町日赤奉仕団のみなさんが炊き出しを行い、ご飯と豚汁が振る舞われると、児童らはおいしそうに食べていました。



AEDの使い方を真剣に学ぶ児童

国見町から全県へ発信 福島子どもの読書活動推進フォーラム

福島子どもの読書活動推進フォーラムが8月6日、親月台文化センターで開かれ、町内外から多くの人々が参加しました。フォーラムでは東海学院大学教授兼図書館長のアンドリュー・デュアーさんが基調講演を行ったほか、子ども読書推進の事例発表やパネルディスカッション、作家柳田邦男さんの特別講演などが行われ、読書の大切さを再認識する機会となりました。



先生と保護者が一緒に実践事例を発表

保健 だより



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

9月は食生活改善普及運動と健康増進普及月間です

～おいしく減塩1日マイナス2g・毎日野菜をプラス1皿～

野菜不足や塩分の摂り過ぎなどから、生活習慣病にかかる方が増えています。

特に働き盛りの若い方たちや、子育て世代のお父さん・お母さん、子どもたちにも注意が必要です。みなで生活習慣病を予防して、元気で楽しく長生きできる健康寿命を目指しましょう！

-2
減塩で健康生活
目標は現在の摂取量から
-2g。だし・柑橘類・
香辛料等を使って、
おいしく減塩。
栄養表示を見て、
かしこく減塩。

おいしく減塩
1日マイナス2g

にぼし 昆布
出汁の味を活かす
付け醤油・かけ醤油の工夫
香辛料の風味を活かす
減塩食品の活用

減塩食品について

現在、減塩弁当や、ベーコン、ハム、だし、お味噌など様々な減塩食品が販売されています。これらの活用も工夫のひとつです。

毎日野菜を
+1
プラス1皿
野菜で健康生活
大人が1日に必要な
野菜の摂取量は350g。
これは日本人の
平均摂取量にもう1皿
加えた量に相当します。

調理の仕方を工夫して
野菜を楽しむ
蒸して 茹でて 炒めて 煮て
生で

1日目標量



野菜料理にすると約5皿分！

野菜サラダ
ほうれん草のおひたし
野菜炒め
具たくさんみそ汁
野菜の煮しめ

ニコニコ相談会

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	11月1日(日)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。

《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！

《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話で申し込みください。

1歳6カ月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成28年2月23日から 平成28年5月14日生まれの幼児	11月14日(日)	午後1時15分から 午後1時30分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身体測定を行います。

心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽に相談ください。

栄養指導（おやつを試食）もあります。

健診該当者には後日健診票を郵送します。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成29年7月生まれ） ・9か月児（平成29年1月生まれ）	11月30日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

9月24日から30日は結核予防週間です

『それって、いつもの風邪ですか？』（結核予防週間標語）

結核は過去の病気ではありません。福島県内では、平成28年に163名の方が新たに結核を発症しています。そのうち、約7割が65歳以上の方です。

結核は人から人にうつる感染症で、自分が結核だと気づかず周りの人々にうつしてしまうことがあります。結核は早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。

結核はどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。結核を発病し重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発して、結核菌だけが空気中にたどって飛び、それを周りの人が直接吸い込むことによってうつります。「結核かな？」と思ったら、医療機関を受診しましょう。また、人にうつさないためには、せきが出る時はマスクをつけましょう。

結核は、6か月間毎日きちんと薬を飲めば治ります。しかし、治療の途中で服薬をやめてしまえば治りません。それどころか菌に抵抗力をつけ、薬がまったく効かない多剤耐性菌になることもあります。

結核の予防は？

- ☑ 長引く咳、タンが出る、長引く（体の）だるさ、長引く微熱、胸の痛み、体重減少がみられたら、すぐに病院を受診しましょう。
- ☑ 65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。
- ☑ 生後1歳までにBCG接種を受けましょう。
(BCGは、早期に結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です)





お知らせ

介護予防・生活支援事業「骨コツ貯筋教室」参加者募集

町では、65歳以上の方を対象に、身体の機能低下を予防するための運動教室を12月より開催します。参加に際して、一定条件を満たす必要がありますので、関心のある方は10月13日(金)まで長寿介護係の窓口または電話で問い合わせください。

☎保健福祉課長寿介護係
585・2125

架空請求ハガキにご注意!

「民事訴訟管理センター」と名乗る機関からハガキが届いたとして全国の消費生活センター等に寄せられた相談が、今年3月下旬から急増しています。

「民事訴訟管理センター」からハガキが届いても、決して相手に連絡せず、支払わずに無視してください。不安を感じたり対処に困ったりした場合には、すぐにお近くの消費生活センター等(消費者ホットライン188(いやや))に相談してください。

☎町民相談室/消費生活相談センター
585・2160

クマ被害にご注意!

今年に入り、県内で山手を中心にクマの目撃情報が寄せられています。町でも先月、貝田地区においてクマが捕獲されました。町民のみならずには被害を未然に防ぐため、必要時以外は

山に入らないようにし、やむを得ず山に入る場合は、次の点にご注意いただきますようお願いいたします。

- ①クマの痕跡や目撃情報がある場所では突然出会わないよう特に注意して、クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせる。
- ②クマが1日の中で活発に行動するのは、夏であれば朝夕。春・秋は昼もよく活動している。夜間には人家の近くへやってくることもある。
- 山際の農作業等は、クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけ、注意して作業する。

なお、町ではクマによる人身被害防止を目的として、クマ鈴の貸出を行っています。貸出を希望される方は産業振興課窓口へお申し出ください。

【クマ鈴の貸出について】
▼貸出対象者 国見町内にお住まいの方、もしくは事業所を有する団体
▼貸出期間 原則10日以内
▼申込方法 産業振興課窓

口に備え付けの貸出簿に必要事項を記載(運転免許証等で本人確認をさせていたできます)

▼受付時間 国から(祝日・年末年始を除く)午前8時30分から午後5時15分まで

☎産業振興課産業振興係
585・2986

公立藤田総合病院 第55回元氣セミナー

公立藤田総合病院では、定期的に「元氣セミナー」を開催しています。申込み不要、無料のセミナーですので気軽にお越しください。

▼日時 9月28日(日)午後4時から

▼会場 公立藤田総合病院 総合受付前ホール・シヤングラリア

▼演題 知って役立つ!糖尿病予防の豆知識(自分と家族の大事な体を守ろう)

▼講師 公立藤田総合病院 小田真由美糖尿病看護認定看護師・日本糖尿病療養指導士

健康長寿いきいき県民フェスティバル

福島県では、介護予防や高齢者の社会参加の重要性について知っていただくため、「健康長寿いきいき県民フェスティバル」を開催します。

▼日時 10月22日(日)午前10時30分から午後3時

▼場所 ビッグパレットふくしま 展示ホールC、屋外展示場(郡山市)

▼内容 ①【講演会】『人生はいつも「今」から』夢を追い続ける心とからだ』【講師】三浦雄一氏(アロスキーパー、登山家)

②社会参加と介護予防に取り組むグループによる活動報告・知事表彰 ③介護予防に関する各種体験、相談

④ニュースポーツ体験 ⑤健康応援メニュー飲食コーナー

▼参加費 無料

▼参加申込 10月15日(木)まで

ふくしま障がい者就職面接会

就職を希望している障がい者のみならず、採用担当者として直接面接できる機会です。ぜひ参加ください。

▼日時 10月12日(日)午後1時30分から午後3時30分まで

▼会場 コラッセふくしま 4階「多目的ホール」他(福島市)

▼参加事業所 30社予定

☎ハローワーク福島・専門援助部門(障がい者担当)
534・4121

新規高卒者就職面接会

新規高等学校卒業予定者および高校卒業後概ね3年以内の既卒者を対象に「新規高卒者等就職面接会」を

『東京くにもみ会』の参加者をご紹介ください

昨年開催しました「東京くにもみ会」では、国見町に縁のあるたくさんの方々に参加いただき、国見町のサポーター&ファンの輪が広がっています。

今年も11月18日(日)に「東京くにもみ会」を開催しますので、関東圏(東京近郊)にお住まいのご家族やご親戚、知人の方をご紹介いただき、参加を勧めくださるようお願いいたします。

ご紹介いただける場合は、「郵便番号、住所、氏名、連絡先」を9月29日(金)まで、企画情報課へお知らせください。なお、ご紹介いただく方には、一言、町から案内が行く旨をお話しくくださいますようお願いいたします。



※昨年「東京くにもみ会」に参加された方、以前紹介いただいた方には、町から直接案内を送りますので連絡は不要です。

日時 11月18日(日) 午後0時30分から
会場 ホテルルポール麹町(麹町会館)
東京都千代田区平河町 2-4-3

【問い合わせ:企画情報課総合政策室 ☎585-2217】

農業委員会からの お知らせ

9月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

◆日時 9月15日(金)
午後1時30分から

◆場所 国見町役場
2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局
☎585-2890

ふるさと・ふくしま 合同就職説明会 in 東京2017

福島労働局では、東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故のた

め首都圏へ避難している方、学卒を含むU・Iターン希望者等を対象とした合同就職面接会を開催します。

▼日時 10月7日(日)午後1時から午後3時まで

▼場所 東京交通会館12階 ダイヤモンドホール(東京都)

▼参加企業 30社

事前申し込み不要、参加無料ですので、ぜひ参加ください。

☎福島労働局職業安定部職業対策課
529・5438

開催します。ぜひ参加ください。

▼日時 10月23日(日)午後1時から午後4時まで

▼会場 コラッセふくしま 4階(福島市)

☎ハローワーク福島・福島新卒応援ハローワーク
529・7649

戸籍の窓口

7月21日～8月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●結婚おめでとう●

武田 隆さん (泉田下)
王 海英さん

●誕生おめでとう●

目黒 蒼大ちゃん (宮東)
智大さん 美佳さん

●おくやみ申し上げます●

菅野 正さん 83 (鳥取)
大場 ヨシさん 86 (前田)
阿部 トクさん 77 (泉田下)
佐藤 正明さん 80 (石母田東)
菊地 まささん 89 (第10)
八島 重留さん 85 (鶉町)
桜澤タケヨさん 93 (並柳)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯 (平成29年7月31日現在)

人口 9,388人 (△29)
男 4,501人 (△9)
女 4,887人 (△20)
世帯 3,405世帯 (△6)

※ 広報くにもでは住民基本台帳人口を掲載しています。

て、法律無料相談会を開催します。
相談内容は、不動産の相続・売買などの登記に関すること、多重債務問題、成年後見、その他裁判手続きに関することなどを中心に、地域のみなさまの日常生活に関連する様々な法律相談もお受けします。また、東日本大震災や原子力発電所事故による被災・被害についての相談にも応じますので、気軽に相談会場へお越しください。
各相談会の日時、場所等の詳細については問い合わせください。



貝田宿・村まつり

貝田地区では貝田宿・村まつりを開催します。餅つき大会やのど自慢大会、大抽選会、恒例のいも煮会も行います。ぜひ参加ください。

い。 10月8日(日)午前11時から
▼日時 10月8日(日)午前11時から
▼場所 水運神社境内
貝田宿・村まつり実行委員会
☎585-2944

広報くにもに掲載された写真を希望する方は、総務課
☎585-2111 (代表) までご連絡ください。

戸籍の窓口からのお知らせ

平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

《窓口延長の日》 9月14日、21日、28日
10月5日、12日、19日、26日

《交付できる証明書等》住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係までお問い合わせください。

☎住民生活課戸籍係 ☎585-2115

10月1日から7日は「公証週間」です

遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめごとを引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取決めを公正証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができまます。
相談は無料です。気軽に相談ください。

「全国一斉！法務局休日相談所」開設

法務局では、地域住民の方々から日常生活のさまざまな心配ごと、困りごとの相談をお受けし、行政サービスの向上を図ることを目的として「全国一斉！法務局休日相談所」を開設します。相談は予約制となります。
▼日時 10月1日(日)午前10時から午後4時

▼場所 福島地方法務局 (福島市) ※福島地区

▼内容 不動産・商業登記の手続き、土地の境界問題(含む筆界特定)、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍の問題、夫婦・家庭内問題、成年後見、公証に関すること、お年寄り・子どもの虐待、いじめ・体罰問題、セクシャル・ハラスメント、障がい者の差別問題、風評被害による人権問題など
※無料で、秘密は守られます。

▼担当者 法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員
☎福島地方法務局総務課 ☎534-1983

法の日司法書士無料法律相談

10月1日は「法の日」です。福島県司法書士会では、法の日を記念する地域のみなさんに対する法的サービス事業の一環として、9月30日(土)から10月4日(木)までの間に県内11会場において

認知症サポーター養成講座・成年後見セミナー

日時 10月21日(土) 午後1時から午後5時まで
会場 国見町観月台文化センター 大研修室

入場無料・参加申込不要

※受講者名簿作成のため、ご入場の際受付にてお名前等ご記入いただきますのでご了承ください。

午後1時受付開始

第1部 「認知症サポーター養成講座」 午後1時30分から午後3時

講師 認知症キャラバン・メイト

国見町地域包括支援センター 社会福祉士 菅野 陽一 氏

主催 国見町 福島県行政書士会福島支部

第2部 「成年後見セミナー」 午後3時20分から午後4時50分

講師 (一社)コスモス成年後見サポートセンター

福島県支部幹事 福島地区管轄帳 行政書士 長沢 美智子 氏

主催 福島県行政書士会福島支部

◆問い合わせ 福島県行政書士会福島支部事務局 ☎070-2037-8481 / 保健福祉課長寿介護係 ☎585-2125

10月の相談会

「心配ごと相談」

開催日 10月12日(木)、19日(木) (※行政相談)
時間 午前9時から正午 (※午前10時から午後3時)
場所 観月台文化センター第2和室 (※役場庁舎 多目的ルーム)
相談員 民生児童委員ほか

「障がい者相談」

開催日 10月17日(火)
時間 午前10時から午後4時
場所 役場庁舎 小会議室
相談員 NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守いたします。費用はかかりません。予約制ではありません。お気軽にご来場ください。

◆問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

大橋純子 コンサート in 国見
ピアノアコースティックバージョン

10/7 (土) 18:30
2017/7 (土) 19:00

大人料 ¥3,500 子供料 ¥4,000
観月台文化センター・ホール

TEL: 024-585-2676 FAX: 024-585-2707

観月台文化センター ホール情報

宝くじ文化公演
津軽三味線に尺八と
太鼓の演奏を加え、
最高のステージを
お届けします。

吉田兄弟 コンサート
2017

YOSHIDA BROTHERS

11月12日 国見町観月台文化センター
開演 18:00 (開場 17:30)

全席 2,000円 (当日2,500円)
指定 9月16日(土)

TEL: 024-585-2676



貴重な体験ができました

子ども司書講座は8月9日、図書館見学ツアーを開催し、講座生13人が参加しました。今年も、福島県立図書館と福島市こむこむ館の子どもライブラリーを訪問し、図書館の仕事や施設を見学。バックヤードなど普段は見ることのできない図書館の奥まで見学させてもらい、子どもたちは目を輝かせていました。また、8月21日には、観

月台文化センターで阿部紀子子ども移動図書館指導員から図書室の本の整理の仕方や汚損資料の補修方法を学びました。子どもたちは、実際に本の返却作業や友だちの本の補修作業を手伝い、協力しながら楽しく学習していました。



協力して直します！

短期スイミングスクールが8月7日から10日、伊達市の福島スイミングスクールほぼらで行われ、小学1年生から4年生の児童22名が参加しました。スクールでは泳力ごとにクラスが分けられ、インストラクターによる熱心な指導が行われました。参加した児童たちは、4日間の短期間で泳ぎを確実に上達させていました。



指導を受ける子どもたち

国見町子ども司書講座

行ってきました図書館めぐり



仲間たちと最高の思い出ができたよ！

少年仲間づくり教室は7月24日から3日間、国立磐梯青少年交流の家(猪苗代町)でキャンプを行いました。教室23名が参加しました。今回のキャンプは県と協力し、県内のALT(英語指導助手)4人を交えた国際交流事業となりました。子どもたちも最初は緊張した様子でしたが、レクリエーション活動ですぐに打ち解け、一緒にキャンプを楽しんでいました。

キャンプでは、ドッジボール、アルティメット、ストラックアウトといったフライングディスクを使ったスポーツや星の勉強会といった自然体験、施設内でのオリエンテーリング、野外炊飯やキャンドルサービなど、さまざまな体験活動を行いました。あいにく雨天の中でのキャンプとなりましたが、自然の中で生活を共にし、みんなで協力する姿勢を身につけた子どもたち。仲間と一緒に最高の夏休みの思い出を作りました。



おいしく焼きあげました！

少年仲間づくり教室

自然体験キャンプ

国見つ子わんぱく広場

夏休みわんぱく祭り

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 9月9日 ㊦ 子ども太々神楽教室②
子ども和楽器体験教室①
市町村対抗野球大会開会式
みみずく おはなし会
- 11日 ㊦ 子ども移動図書館(国見小1年生)
- 13日 ㊦ くみにみ女性教室
- 14日 ㊦ 子ども移動図書館(国見小2年生)
- 15日 金 子ども移動図書館(国見小3年生)
- 16日 ㊦ 子ども太々神楽教室③
子ども和楽器体験教室②
- 17日 ㊦ 古典文学講座③「伊勢物語」
- 18日 ㊦ 少年仲間づくり教室⑥
- 20日 ㊦ 中畑清講演会
- 28日 ㊦ ブックスタート
- 29日 ㊦ 成人学級(研修旅行)
- 30日 ㊦ 国見つ子わんぱく広場
子ども太々神楽教室④
子ども和楽器体験教室③
- 10月2日 ㊦ 休館日
- 4日 ㊦ くみにみ女性教室
- 7日 ㊦ みみずく おはなし会
子ども太々神楽教室⑤
大橋純子ピアノコンサート
- 8日 ㊦ 子ども司書講座⑥
スポーツテスト2017
- 9日 月 少年仲間づくり教室⑦

9月くにみカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					8 ・広報くにみ 9月号発行日 ・いきいきサロン 第8・9(午後1時半~)	9 ・市町村対抗野球 大会開会式 ・石工フェス ・長寿・健康づくり 講演会
10 ・国見町各地区防 災訓練 ・心の健康セミナー	11 ・いきいきサロン 泉田下(午前10時~) 山崎(午後1時半~)	12 	13 ・くにみ女性教室 ・いきいきサロン 第3(午後1時半~)	14 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・心配ごと相談 ・いきいきサロン 耕谷(午前10時~) 藤田(午後1時半~)	15 ・いきいきサロン 大木戸(午後1時半~)	16 ・国見町敬老会
17 ・古典文学講座 「伊勢物語」 ・くにみ縄文体験	18 敬老の日 ・少年仲間づくり 教室	19 ・障がい者相談 ・いきいきサロン 徳北・第7 (午後1時半~)	20 ・粗大ごみ収集日 ・ニコニコ相談会 ・中畑清講演会 ・いきいきサロン 第1(午後1時半~)	21 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 第2(午後1時半~)	22 ・いきいきサロン 光明寺(午後1時半~)	23 秋分の日 ・第22回義経まつり
24 ・小型家電リサイクル 特別回収日 (午前8時半~午後 5時)	25 ・いきいきサロン 板橋・板橋南 (午前10時~) 高城(午後1時半~)	26 ・いきいきサロン 石母田(午前10時~)	27 ・いきいきサロン 貝田(午後1時半~)	28 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・心配ごと相談 ・乳幼児健診3・9か月 ・いきいきサロン 大枝(午前10時~) 泉田中(午後1時半~)	29 ・成人学級(研修 旅行) ・いきいきサロン 源宗山(午前10時~)	30 ・国見っ子わんぱく 広場 ・くにみ幼稚園運 動会
10/1 ・秋の町民ウォー キング大会	10/2 ・税金等納期限 固定資産税 国民健康保険税 後期高齢者医療保険料 介護保険料 ・観月台文化センター 休館日 ・いきいきサロン 川内(午後1時半~)	10/3 ・いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半~)	10/4 ・粗大ごみ収集日 ・くにみ女性教室 ・いきいきサロン 太田川(午後1時半~)	10/5 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・いきいきサロン 塚野目(午後1時半~)	10/6 ・いきいきサロン 第4(午後1時半~)	10/7 ・大橋純子ピアノ コンサート ・藤田保育所運動会
10/8 ・スポーツテスト 2017	10/9 体育の日 ・少年仲間づくり 教室	10/10 ・広報くにみ 10月号発行日	10/11 ・いきいきサロン 第3(午後1時半~)	10/12 ・戸籍窓口延長日 (午後7時まで) ・心配ごと相談 ・いきいきサロン 藤田(午前10時~) 耕谷(午後1時半~)	10/13 ・いきいきサロン 第8・9(午後1時半~)	10/14 ・国見っ子わんぱく 広場 ・歴まちシンポジ ウム

国見町ラジオ FM ももたん FM

● 毎週金曜日10:00 ~ 10:55 ON AIR! ●
ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@mf.co.jp

国見町ラジオ課ももたんFM・スタッフの石川です。日々、国見町の取材で、皆様の協力をいただきながら歩き回っています。先日、ももたんカフェで国見の若い力が集まって「Kuni's Bar」が開かれました。取材でお邪魔したんですが、メニューが気になってしまい、つい出来心で注文をしてしまいました。

国見産の桃を使ったたくさんのメニューは、どれもおいしく驚いてしまいました。そして、取材中ではありましたが、桃たっぷりのハイボールをおいしく頂きました。これからも、取材は真剣に、そして、その美味しさをしっかり伝えるためにしっかり食べたり飲んだりするつもりです。

毎週金曜日午前10時。道の駅国見あつかしの郷から生放送しています。ぜひ遊びに来てください。

あ と が き

あつかし歴史で開催された『七夕〜遊びと学びのミュージアム〜』子どもたちに楽しんでもらおうと、地域のみなさんが協力してさまざまな催しが行われ、たくさんの親子連れで賑わいました。かつての学び舎には子どもたちの笑い声と笑顔があふれ、そんな姿を懐かしむ様子で見守る大人たちの表情がとても印象的でした。(Y.T)